

# 国語

## 構成と特色

この本は、来春の高校入試に向けて日々学習している皆さんのために、過去各都道府県で実施された入試問題から、「思考力」「判断力」「表現力」を問う問題を5つのテーマに沿って厳選し、収録したものです。6単元目は教科横断型の総合問題です。教科の枠を超えた思考・判断・表現力を試すことができます。

本編を丹念に解くことによって、国語に必要な思考力・判断力・表現力が身につくように、入試で高得点がねらえるように編集されています。

この本を利用した皆さんが、来春の入試で希望通りの結果を得られることを、願ってやみません。

### 目次

<b>1</b>	情報を正確に理解する……………	2
	図、表、グラフなどの資料から情報を正確に読み取って解く問題	
<b>2</b>	情報を整理して活用する……………	5
	生活に密着した資料から情報を読み取って整理し、活用して答える問題	
<b>3</b>	内容を適切に表現する……………	11
	文章を読み取り、書いて答える問題	
<b>4</b>	自分の考えを表現する……………	18
	自分の考えをまとめ、相手に伝える問題	
<b>5</b>	総合力を磨く……………	23
	資料や文章などから情報を正確に読み取り、自分の考えを書く問題	
<b>6</b>	付録：総合問題(教科横断型)……………	32

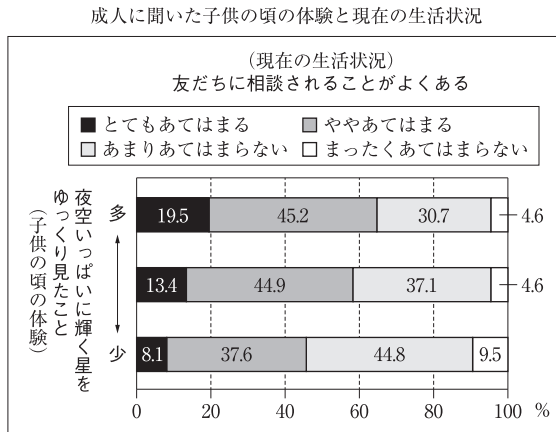
# 1 情報を正確に理解する

学習日 /

1 次のそれぞれの問いに答えなさい。

□(1) 次の資料「成人に聞いた子供の頃の体験と現在の生活状況」について、あなたの考えを述べなさい。ただし、下の〈条件〉にしたがって書くこと。

### 資料



独立行政法人国立青少年教育振興機構「子どもの体験活動の実態に関する調査研究」報告書(平成22年)により作成

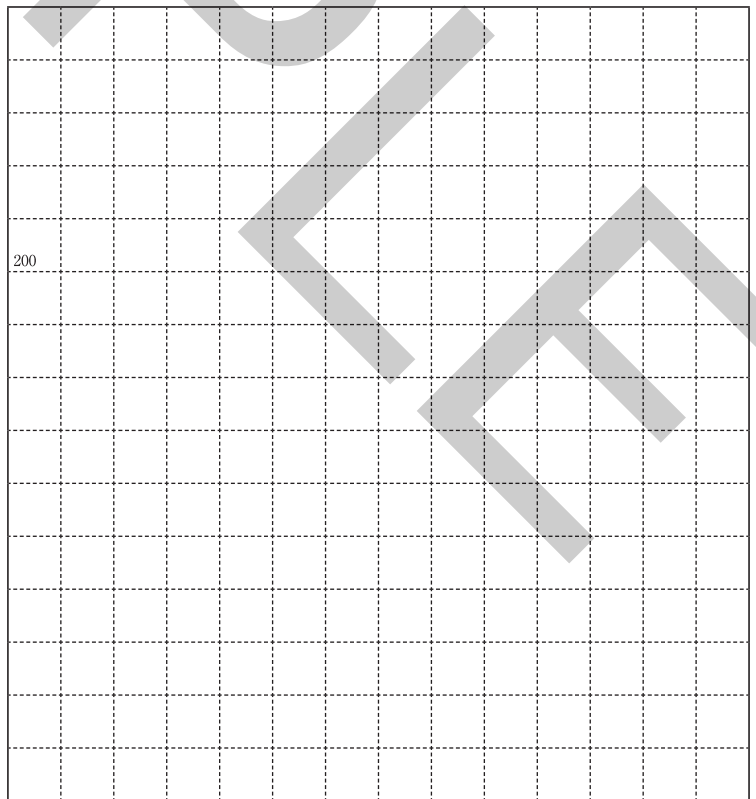
〈千葉前期〉

〈条件〉

- ① 二段落構成とし、二百字程度で書くこと。
- ② 前段では、資料から読み取れる傾向を書くこと。
- ③ 後段では、そのような傾向がみられる理由を考え、「受け止める」という言葉を使って説明すること。

□(2) はぐくれ中学校の前期生活委員会は、4月から、各学年に対して、朝寝坊による遅刻をしないための取り組みを行うように呼びかけました。「資料」は、10月までの月別・学年別の朝寝坊による遅刻者数の表とグラフです。この「資料」から分かることと、それに対するあなたの考えを書きなさい。ただし、次の〈注意事項〉に従って書くこと。

〈佐賀特色〉



〔注意事項〕

- 1 文章は二段落構成とすること。
- ・ 第一段落には、「資料」から二つの学年を取り上げ、遅刻者数の変化について、分かることを書くこと。
- ・ 第二段落には、第一段落で取り上げた学年について、どちらの取り組みの結果をより高く評価するか、あなたの考えを、理由も含めて書くこと。



